

# トルストイと過ごす午後

## Afternoon with Tolstoy



2010. **11/3** 一水・文化の日—  
15:00~18:05

### 昭和女子大学

学園本部館3階・大会議室

# Н и К о л а е в и ч Т о л с т о й

参加自由

[申込不要・入場無料]

使用言語：ロシア語および日本語  
(ロシア語通訳付)

### プログラム

開 会 (15:00)

第一部 座談会：「トルストイってどんな人？」(15:05~16:05)

- トルストイはどう読まれてきたか？
- トルストイの描くロシアとは？
- ロシアにとってトルストイとは？

第二部 朗読と演奏と映像：「甦るトルストイ」(16:05~16:50)

1. 作品朗読 藤夏子 麻生侑里 ひがし由貴(青年座)  
『アンナ・カレーニナ』、『戦争と平和』、ゴーリキー『追憶』から
2. 楽曲演奏 オルケステル・ドレイデル  
トルストイ作曲「ワルツ」ほか
3. スライドショー：トルストイとその周辺

第三部 ラウンドテーブル：「トルストイの現在」(17:05~18:05)

- トルストイ研究の現在
- トルストイと現代社会
- 全体討論

## Tolstoy Who?

## Tolstoy Revival

## Tolstoy Now!

2010年は『戦争と平和』や『アンナ・カレーニナ』の作家トルストイの没後100年に当たります。トルストイは明治から大正時代にかけて、日本でも「人生の教師」として広く敬愛されましたが、それだけには収まりきれない謎を今なお秘めています。ロシア、アメリカ、日本の気鋭の研究者が集い、徹底的に論じ合います。会場では、トルストイ作品が朗読され、彼が愛した音楽が演奏されます。肉声と映像とで、100年後の現代によりがえるロシアの巨人に触れてみようではありませんか！

[総合司会] 安村仁志(日本トルストイ協会、日本ロシア文学会、中京大学教授)

[第一部・第三部司会] 木村崇(日本ロシア文学会、京都大学名誉教授)

[パネリスト] 川端香男里(日本トルストイ協会会長、日本ロシア文学会顧問)

イネサ・メジボフスカヤ(米国ニューヨーク・ニュースクール准教授)

ナデージュダ・ババエヴァ(ロシア国立トルストイ博物館元上級研究員)

佐藤雄亮(ロシア国立モスクワ大学講師、日本ロシア文学会)

アレクサンドル・アレクサンドロフ(ロシア科学アカデミーロシア文学研究所研究員)

[通訳] 吉岡ゆき、三浦みどり

[共催] 日本トルストイ協会、日本ロシア文学会

[助成] 国際交流基金「知的交流会議助成プログラム」

[協力] 北海道大学GCOEプログラム「境界研究の拠点形成」

連絡先：木村敦夫(日本トルストイ協会・日本ロシア文学会) atsuo.kimura@nifty.com

中村唯史(日本ロシア文学会) tadashi@human.kj.yamagata-u.ac.jp

